

令和7年度韮崎市スポーツコミッション
第1回企画経営委員会

次 第

日時：令和7年4月23日（水）

18時30分～

場所：韮崎市役所別館 201 会議室

1 開 会

2 委員長あいさつ

3 委員紹介

4 議 事

- (1) 令和6年度事業報告について
- (2) 令和6年度決算報告について
令和6年度監査報告
- (3) 役員の改選について
- (4) 令和7年度事業計画（案）について
- (5) 令和7年度予算（案）について
- (6) その他

5 その他

6 閉 会

令和7年度

韮崎市スポーツコミッション

第1回企画経営委員会

資 料

韮崎市スポーツコミッション事務局

1 令和6年度 事業報告

〔自主事業実施状況〕

実施日	概要
5月19日	スポコミ×スポコメ どんご綱引き大会
5月25日～26日	ホサカ24耐 Hosaka24-hour EnduranceRun
7月3日	パラスポーツ巡回教室開始
8月5日～7日	パリ2024オリンピックレスリング男子グレコローマンスタイル60kg級 文田健一郎選手パブリックビューイング
8月10日	イベント参加型宿泊者支援
8月11日	サンライズヒル・穂坂ヤマケンカップ
10月12日	文田選健一郎選手を祝う会
10月13日	スポGOMI×スポCOMI in にらさき
11月13日	スポコミトレラン教室
11月23日	ゆるスポーツフェスタ&マルシェ2024
12月4日	パラスポーツコミッション大会
12月30日	幸福の小径ミニ駅伝2024
1月26日	エンジョイ3.5時間耐久トレランリレー大会 in サンライズヒル・穂坂 ※エントリー状況 174名
2月23日	山梨クィーンビーズバスケットボールクラブホームタウンゲーム
4月5日	武田の里ウォーク ※令和6年度事業費により実施

(1) パラスポーツ巡回教室

内 容 障害者のパラスポーツ競技の普及のため、パラスポーツ巡回教室を実施
 委 託 NPO法人 韮崎スポーツクラブ
 種 目 ボッチャ、ディスゲッター、アキュラシー 他
 実 施 4施設17回(1月16日現在)

実施日	施設名	参加者数
7月3日	穴山の里	12名
17日	穴山の里	18名
19日	こぶし授産園	28名
24日	わ～く穴山の里	12名
8月3日	こぶし授産園	35名
6日	わ～く穴山の里	13名
7日	穴山の里	19名
21日	穴山の里	16名
28日	わ～く穴山の里	11名
9月11日	わ～く穴山の里	13名
18日	穴山の里	17名
26日	わ～く穴山の里	12名
10月9日	ジリツアカデミージュニア韮崎校	12名
10日	わ～く穴山の里	13名
16日	穴山の里	17名
11月13日	ジリツアカデミージュニア韮崎校	13名
12月11日	ジリツアカデミージュニア韮崎校	10名
合計	4施設17回	271名

(2) パラスポーツコミッション大会

- 日 時 令和6年12月4日(水) 10:00~11:30
場 所 韮崎市営体育館
内 容 障害者のパラスポーツ競技の普及のため、パラスポーツ巡回教室を実施した障害福祉施設利用者を対象に大会を開催
種 目 アキュラシー、輪投げ、玉入れ、プラズマカーレース、ダンス
参 加 24名(わ〜く穴山の里13名、穴山の里11名)



(3) スポコミ×スポコメ どんどこ綱引き大会

- 日 時 令和6年5月19日(日) 9:00~12:00
場 所 円野公民館(つぶらの会館)
内 容 スポーツを通じて韮崎市特産のブランド米である「梨北米」のPRや地域活性化を図るため田植え前の水を張った田んぼ綱引きと田んぼフラッグを開催
参 加 70名

NHK 首都圏



(4) ホサカ24耐 Hosaka24-hour EnduranceRun

- 日 時 令和6年5月25日(土) 12:00~ 26日(日) 12:00
場 所 穂坂自然公園 サンライズヒル・穂坂トレイルランニングコース
内 容 個人又はチームで1周5kmのトレイルランニングコースを24時間でどれだけ周回できるかを競うトレイルランニングイベント
参 加 71名(個人の部:47名、リレーの部:24名(6チーム))



(5) パリ 2024 オリンピックレスリング男子グレコローマンスタイル 60kg 級文田健一郎選手パブリックビューイング

開 催 令和6年8月5日(月) ~8月7日(水)

場 所 韮崎市役所1階ロビー

内 容 文田健一郎選手の金メダル獲得に向け市民一丸となって応援するためパブリックビューイングを開催
参 加 90名



(6) サンライズヒル・穂坂ヤマケンカップ

日 時 令和6年8月11日(日・山の日) 8:00~12:30

場 所 穂坂自然公園 サンライズヒル・穂坂トレイルランニングコース

内 容 プロトレイルランナー山本健一氏監修の自然資源を活かしたトレランイベント

参 加 312名 (5kmの部:115名 10kmの部:115名 親子の部82名)



(7) イベント参加型宿泊者支援

サンライズヒル穂坂ヤマケンカップ 2024 宿泊者アンケート結果【抜粋】

【目的】

県外から多くの参加者が見込まれるトレランイベントの開催に合わせて、イベント参加者の市内滞在時間を延ばす取り組みとして、宿泊事業者と連携し、参加料と宿泊料のセットプラン（宿泊料割引）を試行的に導入し、宿泊者のニーズや市内における消費額等を調査する。

【対象】 サンライズヒル・穂坂ヤマケンカップ宿泊プラン利用者

【宿泊施設】 chAho-Hostel Nirasaki

〒407-0023 山梨県韮崎市中央町 10-22

（宿泊部屋確保状況）

ドミトリールーム（相部屋8名カーテン間仕切り）1室

ダブルルーム（個室）2部屋

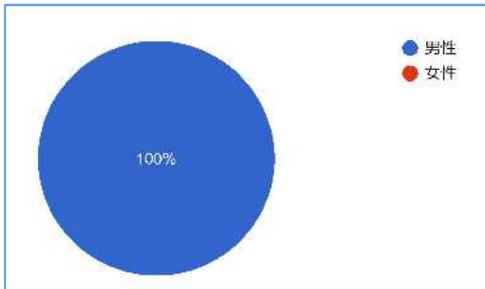
【宿泊日】 令和6年8月10日（土）※大会前日

【料金】 ドミトリールーム 通常1名 4,200円 割引後1名 2,200円
 ダブルルーム 通常1室 8,000円 割引後1室 6,000円

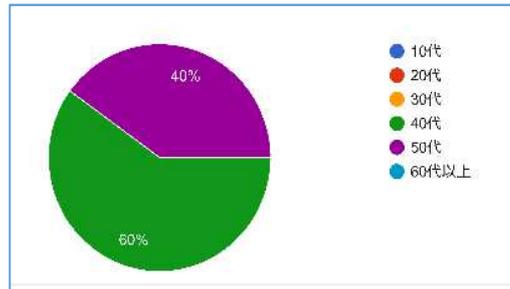
【宿泊実績】 ドミトリールーム5名

【回答】

○性別



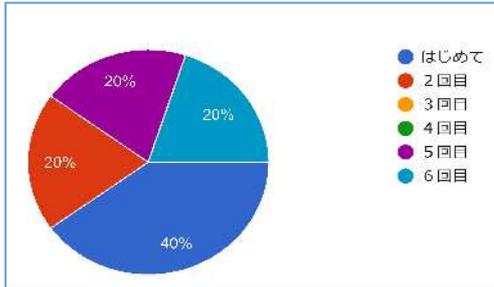
○年代



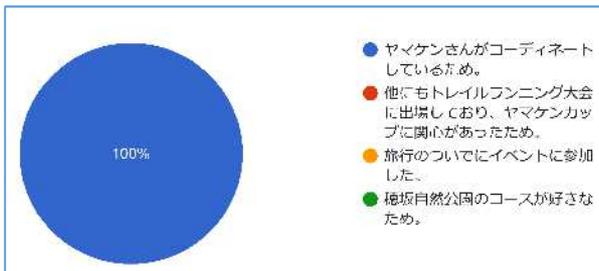
○開催情報



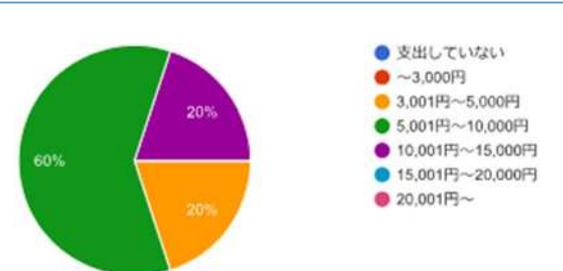
○参加回数



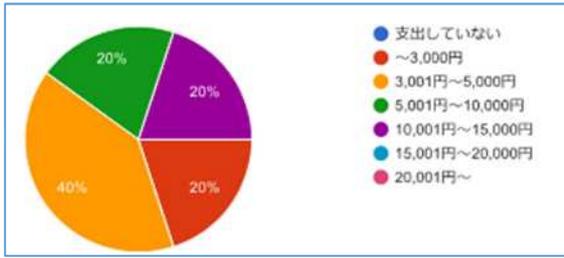
○参加目的



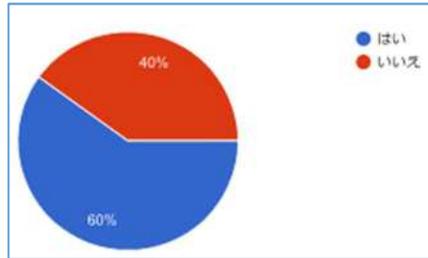
○市内消費支出額（宿泊・キッチンカー除く）



○市外での消費支出額（交通費除く）



○大会前後の周遊



鳳凰三山 1名
オキノ萑崎 1名
大月 1名

○宿泊や大会の改善点があれば教えてください。

- ・今のアットホームな雰囲気が続いてほしい
- ・チャホホステルも最高で大会も最高です。参加賞はTシャツやキャップは貰ってもむしろ困るアイテムですが、ザック等袋モノは嬉しいです。

○今後、萑崎市スポーツコミッションで開催してほしいイベントがあれば教えてください。

- ・穂坂自然公園でテント宿泊などの実践講座など、登山スキルアップ
- ・ヤマケンと行く鳳凰三山

【アンケート結果】

●宿泊について

宿泊施設の chAho-Hostel Nirasaki は8月の週休日等は、登山客の宿泊により、満室に近い状況であるため、今回当コミッションが実施した宿泊支援により、宿泊者増には繋がらない状況であるが、宿泊者は全て男性の参加者で、今回の宿泊施設に満足し、次回の宿泊も希望している。特に初めて萑崎市に宿泊した3名については、今後も市内への宿泊が期待される。

宿泊者においては、萑崎市市内での消費支出額は 5,000 円～10,000 円がもっとも多く、食事提供がない宿泊施設であったことから食費等に支出が含まれるものと推察される。

当日会場においては、全員がキッチンカーで食事等を購入している状況であった。

男性用のドミトリールーム（相部屋：通常 4,200 円→2,200 円）以外にも、女性用のダブルルーム（個室：通常 8,000 円→6,000 円）も募集をかけたが、宿泊には繋がらなかった。

●宿泊施設、出店団体の収入金額について

スポーツコミッションは、スポーツの振興と地域経済を活性化することを目的として組織されている。従来からのキッチンカーに加え、ワインの販売（以前は試飲のみ）を今回大会から開始し、宿泊施設への斡旋なども開始した。

また、今回からイベントスタッフへの昼食もキッチンカーで手配するなど、経済効果を意識した取り組みを行った。

①キッチンカー・出店

出店団体	金額
ハヶ岳珈琲	15,000 円
井の吉	30,000 円
タイ料理キッチンカー-tantawan	14,000 円
Tabby Kichen	16,000 円
串焼きミートスタイル	15,000 円
マルス穂坂ワイナリー	21,000 円
合計	111,000 円

②宿泊施設 chAho-Hostel Nirasaki 4,200 円×5名=21,000 円

●イベントについて

参加料を全てのカテゴリー（22 歳以下除く）で500円増額したが、参加者も312名と前回の276名を大幅に上回った。特に県外からの参加者が17.7ポイント（26名）増加した。
 参加者のうち前回大会参加者の割合は52.2%（163名）であった。
 アンケート結果からも参加料が高いという意見がなかった。
 アンケート回答者の大会の参加目的は、山本健一氏がコーディネートしていることが一番の理由であり、今後も引き続きアットホームな大会の継続を希望している。
 回答者は、イベント全般について非常に満足している結果であった。

【参考】参加者の比較（R6-R5）

区分	R6	R5	増減
5kmの部	115	107	8
10kmの部	115	107	8
親子の部	82	62	20
合計	312	276	36

【参考】住所地別参加者の比較（R6-R5）

区分		県内	県外	計
5kmの部	R6	69	46	115
	R5	69	38	107
	増減	0	8	8
10kmの部	R6	56	59	115
	R5	56	51	107
	増減	0	8	8
親子の部	R6	40	42	82
	R5	30	32	62
	増減	10	10	20
合計	R6	165	147	312
	R5	155	121	276
	増減	10	26	36

【参考】リピーター・新規区分

区分		県内	県外	計	割合
5kmの部	リピーター	40	20	60	52.2%
	新規	29	26	55	47.8%
10kmの部	リピーター	29	20	49	42.6%
	新規	27	39	66	57.5%
親子の部	リピーター	26	28	54	65.9%
	新規	14	14	28	34.1%
合計	リピーター	95	68	163	52.2%
	新規	70	79	149	47.8%

【考察】

韮崎市スポーツコミッションでは、現在年に3回（春、夏、冬）にトレランイベントを開催しており、今回の宿泊者が他シーズンのイベントにも参加してもらえる状況となれば、シーズン期以外の宿泊者の増加に繋がるものと考えます。
 今回の大会では、県外から147名（リピーター68名、新規79名）の参加をいただいております、これらの方をターゲットとして市内滞在時間を延ばす取り組みを検討する必要があります。
 スポーツコミッションが開催するアウター向けスポーツ施策のエントリー募集の際には、市内の消費喚起に繋げる取り組みとし、ゲストハウスなどを含め可能な限り宿泊斡旋などを行うことで地域活性化に繋がるものと考えます。
 また、トレランイベントのみならず、鳳凰三山での登山、自然公園でのキャンプなど、本市の豊富な山岳資源を活かしたスポーツツーリズムの需要があることが伺えます。
 登山・キャンプなど、スポーツと地域の山岳資源を絡めた本市独自のイベントの新設も検討する必要があるものと考えます。

(8) 文田健一郎選手を祝う会

日 時 令和6年 10月 12日 (土) 15:30~16:00

場 所 山梨中央銀行 韮崎支店 駐車場

内 容 市制施行 70 周年記念市制祭のフィナーレとして、パリ 2024 オリンピックで金メダルを獲得した文田健一郎選手の快挙を祝う会を開催



(9) スポGOMI×スポCOMI in にらさき

日 時 令和6年 10月 13日 (日) 8:30~11:00

場 所 韮崎駅前広場 (集合) 競技エリア: 韮崎駅前周辺約 1.5km

内 容 従来のごみ拾いに「スポーツ」のエッセンスを加え、これまでの社会奉仕活動を「競技」へと変換させたスポーツで、予め定められたエリアで、制限時間内にチームでごみを拾い、ごみの量と質でポイントを競う。

一般社団法人海と日本プロジェクト in やまなしと協働で開催

参 加 30組 (3人1組) 90名



(10) スポコミトレラン教室

日 時 令和6年 11月 13日 (水) 9:00~11:00

場 所 穂坂自然公園 1.5km特設トレランコース

参 加 穂坂小学校児童 20名 (5年生 11名・6年生 9名)

内 容 トレイルランニング競技人口の拡大や子どもの体力向上ための取り組みとして穂坂小学校5年、6年生を対象に開催

継続的な運動に繋げるため、1月26日開催の冬季トレランリレー大会に無料招待

穂坂小学校児童2チーム(10名)、教員1チーム(7名)参加予定



(11) ゆるスポーツフェスタ&マルシェ 2024

日 時 令和6年11月23日(土) 9:30~15:00

場 所 韮崎市営総合運動場

内 容 昭和54年から本市のスポーツ振興の拠点として長い間利用者に親しまれ

てきた市営総合運動場体育館が、令和7年10月に老朽化と新市営体育館

の開館に伴い閉館となることから、体育館への感謝の気持ち込め、年齢、性別、運動神経に関わらず、だれもが楽しめる新たなスポーツ「ゆるスポーツ」を10種目取り入れた県内初のゆるスポーツイベントとキッチンカーマルシェを開催

その他、以下の教室も同時開催

・ ロンドン五輪4×100mリレー出場 佐野夢加氏の「かけっこ教室」

・ ソフトテニス YouTuber 秋山パイソン氏の「ソフトテニス教室」

・ スポーツ推進委員会の「ニュースポーツ教室」

参 加 498名(ゆるスポのみ集計) 内訳:小学生以下200名、中学~大学生140名、大人156名

韮崎チャンネル



(12) 幸福の小径ミニ駅伝 2024

- 日 時 令和6年12月30日(月) 8:45~11:30
場 所 甘沢沢川さくら公園(幸福の小径) 周回コース約2km
内 容 韮崎市出身のノーベル生理学・医学生賞を受賞した大村智博士が中学時代に歩いた通学路である「幸福の小径」において、芸術作品と雄大な富士を天望できる景観に触れながら、年齢・性別に関係なく少人数でも参加できる駅伝競走を開催することで、市の文化の魅力の発信と運動機会の創出に繋げる。
参 加 132名(チームの部 28チーム124名 個人の部 8名)
内 訳 大学生以下59名 大人73名



(13) エンジョイ 3.5時間耐久・トレイルランニングリレー大会 in サンライズヒル・穂坂

- 日 時 令和7年1月26日(日) 受付 8:45~ (スタート 10:00)
場 所 穂坂自然公園 1.5km特設トレランコース
内 容 グループ参加による3.5時間(小学生は2時間)耐久のトレランリレー大会
参 加 174名(一般の部:39チーム 小学生の部:6チーム)



(14) 山梨ウィーンビーズバスケットボールクラブホームタウンゲーム

- 日 時 令和7年2月23日(日) 受付 13:30~15:30
場 所 小瀬スポーツ公園体育館
内 容 女子バスケットボールのトップリーグ「Wリーグ」の山梨ウィーンビーズバスケットボールクラブのホームタウンとして、ホームタウンゲームを開催し、本市のPRやサポーター拡大に繋げる。
参 加 30名(エスコートキッズ)



(15) 武田の里ウォーク ～新府桃源郷コース～

日 時 令和7年4月5日(土) 受付 8:30～

スタート 9:30(12kmコース) 10:30(8kmコース)

場 所 韮崎中央公園～新府城跡～穴山さくら公園

内 容 春の新府桃源郷の自然・風景を満喫しながら、本丸跡で出土した石築地の全体像が明らかになり注目の新府城跡をウォーキングすることにより、本市の史跡・歴史に対する理解を深めるとともに、ウォーキングを通じた日頃からの運動習慣や健康管理の契機とすることを目的とした「ウェルネスの推進」、県内外からの誘客を図り、地域の活性化に繋げる。

参 加 700名(12kmコース 328名、8kmコース 372名)

内 訳 高校生以下 18名 一般 682名

韮崎市外からの参加 557名(うち県外からの参加 97名)



〔協働事業実施状況〕

(1) ハードル再生プロジェクト ～みんなでハードルをリノベしよう！～

日 時 令和6年9月28日(土) 10:00~14:00

場 所 韮崎中央公園陸上競技場

主 催 AMERICAYA DIY SERVICE CENTER

内 容 壊れたハードルを為末大氏と一緒にリノベーションし、
再活用するイベントを開催

※ニラリンピックを中止し、イベント内容を変更

参 加 約 100 名

NHK 山梨



為末大学



〔協力事業実施状況〕

開催日	イ ベ ント	主 催	参 加 者
R6.4.6	武田の里ウォーク	韮崎市・韮崎市教育委員会	740名
4.20	ふるさと歴史再発見ウォーク(新府城跡)	韮崎中央公民館	14名
10.12	武田の里フェスタ韮崎 ※ゆるスポーツ補助・出店(イベントPR)	武田の里まつり実行委員会	—

〔会議開催状況〕

実施日	会 議	内 容
R6.4.24	第1回企画経営委員会	・令和5年度事業報告・決算報告 ・令和6年度事業計画(案)・予算(案)
4.24	第1回地域スポーツ振興部会 第1回スポーツツーリズム部会	・令和6年度アウター施策について
7.23	第2回地域スポーツ振興部会 第2回スポーツツーリズム部会	・令和6年度事業報告(中間)について ・令和6年度インナー施策について ・令和6年度アウター施策について ・令和6年度協力事業について
11.5	第3回地域スポーツ振興部会 第3回スポーツツーリズム部会	・令和6年度事業報告(中間)について ・令和6年度インナー施策について ・令和6年度アウター施策について
R7.1.16	第2回企画経営委員会	・令和6年度事業報告について ・令和6年度決算見込額について ・令和7年度事業計画(案)について ・令和7年度予算(案)について ・部活動の地域展開について

令和6年度 蕪崎市スポーツコミッション収支決算書

(単位：円)

収入の部

科 目		当初予算額	補正予算額	予算流用額	予算現額	収入済額	摘 要
補助金	市補助金	10,195,000	1,759,000	0	11,954,000	11,544,883	市補助金 補正…武田の里ウォーク準備分1,759,000円
参加料	参加料 (スポーツイベント)	2,296,000	△ 230,000	0	2,066,000	2,063,000	各種イベント参加料 どろんこ綱引き50,000円 春季トランイベント592,000円 ヤマケンカップ902,000円 ゆるスポーツ祭60,500円 幸福の小径ミニ駅伝36,500円 冬季トランリレー大会422,000円
	参加料 (武田の里ウォーク)	0	1,400,000	0	1,400,000	1,465,000	武田の里ウォーク 大人2,000円(12km…344名,8km…364名) 高校生以下1,000円(12km…12名,8km…37名)
協賛金	協賛金	0	130,000	0	130,000	440,000	各種イベント協賛金 ヤマケンカップ130,000円 武田の里ウォーク310,000円
負担金	負担金	0	0	0	0	11,000	ヤマケンカップ参加者宿泊施設利用負担金
諸収入	雑収入	1,000	0	0	1,000	2,429	預金利息等
繰越金	繰越金	0	0	0	0	0	前年度繰越金
合 計		12,492,000	3,059,000	0	15,551,000	15,526,312	

支出の部

(単位：円)

科 目		当初予算額	補正予算額	予算流用額	予算現額	支出済額	備 考
事務局運営諸費		74,000	△ 61,000	0	13,000	11,170	
需用費	消耗品費	50,000	△ 47,000	0	3,000	2,640	事務消耗品
役務費	郵便料	4,000	△ 2,000	0	2,000	1,430	切手代
使用料及び賃借料	使用料	20,000	△ 12,000	0	8,000	7,100	会場使用料
企画経営委員会諸費		30,000	△ 12,000	3,000	21,000	20,620	
旅費	旅費	18,000	0	3,000	21,000	20,620	研修参加時旅費
使用料及び賃借料	使用料	12,000	△ 12,000	0	0	0	
スポーツイベント開催費		9,388,000	0	787,000	10,175,000	10,158,094	
報償費	報償金	200,000	0	△ 45,000	155,000	155,000	招待選手、ゲスト謝礼
需用費	消耗品費	1,130,000	0	120,000	1,250,000	1,249,387	事業消耗品、参加記念品、景品等 ヤマケンカップ401千円 スポGOMI 61千円 ゆるスポーツ 657千円 山梨クイーンビーズ104千円 冬季トランイベント89千円
	食糧費	89,000	0	0	89,000	81,869	イベント従事者弁当、水代等
役務費	郵便料	22,000	0	0	22,000	15,380	チラシ郵送代
	広告料	396,000	0	33,000	429,000	429,000	各種イベント広告掲載料
	手数料	9,000	0	6,000	15,000	14,435	振込手数料
	保険料	72,000	0	△ 26,000	46,000	45,130	各種大会保険料
委託料	委託料	7,080,000	0	1,002,000	8,082,000	8,081,602	各種イベント実施委託料 春季トランイベント 1,597千円 どろんこ綱引き 40千円 ヤマケンカップ 618千円 イベント宿泊者モニタリング 77千円 スポGOMI 331千円 ゆるスポーツ 3,157千円 トラン教室 242千円 幸福の小径ミニ駅伝 341千円 冬季トランイベント 1,285千円 パラスポーツコミッション 396千円
	使用料及び賃借料	0	0	3,000	3,000	2,900	スポGOMI開催時駐車場使用料
	賃借料	390,000	0	△ 306,000	84,000	83,391	仮設トイレ、バス等
オリンピック応援事業費		3,000,000	△ 27,000	△ 957,000	2,016,000	2,014,675	
報償費	報償金	0	0	1,000,000	1,000,000	1,000,000	文田選手を祝う会記念品贈呈
需用費	消耗品費	1,419,000	△ 17,000	△ 1,352,000	50,000	49,865	応援関連消耗品等
役務費	郵便料	10,000	△ 10,000	0	0	0	郵送代
	広告料	0	0	385,000	385,000	385,000	懸垂幕、横断幕
	手数料	0	0	4,000	4,000	3,410	振込手数料
委託料	委託料	1,284,000	0	△ 1,136,000	148,000	147,400	文田選手を祝う会運営業務委託
使用料及び賃借料	使用料	177,000	0	120,000	297,000	297,000	文田選手写真使用料(広報・ポスター利用)
	賃借料	110,000	0	22,000	132,000	132,000	パブリックビューイング設備借上料
武田の里ウォーク開催費		0	3,159,000	167,000	3,326,000	3,321,753	
報償費	報償金	0	130,000	5,000	135,000	135,000	ゲストウォーカー等
需用費	消耗品費	0	924,000	244,000	1,168,000	1,167,165	参加賞、踏破賞、案内看板等
	食糧費	0	0	39,000	39,000	39,000	イベント従事者弁当
	印刷製本費	0	935,000	△ 649,000	286,000	286,000	チラシ、参加申込書、コースマップ、ゼッケン等
役務費	郵便料	0	300,000	116,000	416,000	415,248	参加賞、ゼッケン等送付
	広告料	0	220,000	△ 4,000	216,000	215,500	地域情報誌等
	手数料	0	5,000	△ 2,000	3,000	2,090	振込手数料
	保険料	0	0	23,000	23,000	22,800	参加者保険料
委託料	委託料	0	0	121,000	121,000	121,000	会場・コース雑踏警備
使用料及び賃借料	賃借料	0	0	319,000	319,000	318,890	会場テント・音響設備、仮設トイレ
負担金	負担金	0	645,000	△ 45,000	600,000	599,060	サンニチ広告、スポーツエントリー等
合 計		12,492,000	3,059,000	0	15,551,000	15,526,312	

会計監査報告

令和6年度韮崎市スポーツコミッションの会計監査を実施したところ、帳簿、領収書、預金通帳等が適正に処理されていたことを報告します。

令和7年4月16日

韮崎市スポーツコミッション

監事 小山マなえ 

監事 五味 貴 

3 令和7年度事業計画（案）

実施日	概 要	区 分
4月5日	武田の里ウォーク ※令和6年度事業費により実施	主催（新規）
4月下旬	第1回企画経営委員会 第1回地域スポーツ振興部会 第1回スポーツツーリズム部会	—
5月上旬～3月下旬	Good Morning Run（仮称）	主催（新規）
5月中旬	どろんこ綱引き大会	協賛
5月下旬	ホサカ24耐（春季トレイルランニングイベント）	協賛
6月上旬～1月下旬	パラスポーツ巡回教室開始	主催
7月	第2回地域スポーツ振興部会 第2回スポーツツーリズム部会	—
8月11日	サンライズヒル穂坂ヤマケンカップ	主催
10月下旬	第3回地域スポーツ振興部会 第3回スポーツツーリズム部会	—
11月中旬～下旬	スポコミトレラン教室	主催
12月中旬	パラスポーツコミッション大会	主催
12月30日	幸福の小径ミニ駅伝	協賛
1月下旬	第2回企画経営委員会	—
4月上旬	武田の里ウォーク ※令和7年度事業費により実施	主催
その他	山梨学院大学（包括連携協定）との連携事業 地域おこし協力隊提案事業	自主事業
	にらさきいきいきウォーク	協力事業

I 主催事業

① 【継続】パラスポーツコミッション（支出396千円）

（1）パラスポーツ巡回教室

内 容 パラスポーツの普及と障がい者の運動能力向上のためパラスポーツ指導員が市内障害福祉施設に巡回し、パラスポーツ教室を開催

種 目 ボッチャ、ディスゲッター、アキュラシー 他

（2）パラスポーツコミッション大会

内 容 障害者のパラスポーツ競技の普及のため、パラスポーツ巡回教室を実施した障害福祉施設利用者を対象に大会を開催

種 目 ボッチャ、ディスゲッター、プラズマカーレース、リレー、玉入れ、ダンス等

② 【継続】サンライズヒル・穂坂ヤマケンカップ（収入815千円 支出1,351千円）

内 容 トレイルランニング及び穂坂自然公園の知名度向上を図るため、山の日（8月11日）に、穂坂自然公園においてトレイルランニング大会を開催

定 員 300名 5kmの部100名、10kmの部100名、親子5kmの部50組（100名）

③ 【継続】 スポコミトレラン教室 （支出 330 千円）

内 容 トレイルランニング競技人口の拡大や子どもの体力向上のための取組みとして穂坂自然公園において、親子や小学生を対象としたトレラン教室を開催

④ 【新規】 武田の里ウォーク ～新府桃源郷コース～（収入 1,400 千円 支出 3,357 千円）

内 容 春の新府桃源郷の自然・風景を満喫しながら、本丸跡で出土した石築地の全体像が明らかになり注目の新府城跡をウォーキングすることにより、本市の史跡・歴史に対する理解を深めるとともに、ウォーキングを通じた日頃からの運動習慣や健康管理の契機とすることを目的とした「ウェルネスの推進」、県内外からの誘客を図り、地域の活性化に繋げる。

⑤ 【新規】 Good Morning Run【仮称】 （支出 340 千円）

内 容 定期的に休日の朝、市内の様々コースでランニング機会を提供することで、市民のスポーツ習慣の習慣化につなげ健康増進を図るものである。

また、休日の朝に実施することでその後の個人の1日のスケジュールに影響を及ぼさないこともあり、気軽に参加できるため、コミュニティ創設の機会となる。

また、年に数回、ランニングフォームなどについて、ランニングインストラクターに指導してもらう。



II 協賛事業 （支出 600 千円）

実施日	イベント名	主催
5月中旬	どろんこ綱引き大会	韮崎サンライズトレーニング
5月下旬	ホサカ24耐	韮崎サンライズトレーニング
12月30日	幸福の小径ミニ駅伝	韮崎サンライズトレーニング

III 地域おこし協力隊事業

令和7年3月から採用している地域おこし協力隊により、新たな事業立案、事業展開を図る

令和7年度 韮崎市スポーツコミッション収支予算(案)

(単位:円)

収入の部

科 目		令和7年度 予算額	令和6年度 予算額	比較増減	摘 要
補助金	市補助金	4,300,000	11,954,000	△ 7,654,000	市補助金 うち武田の里ウォーク1,957,000円
参加料	参加料 (スポーツイベント)	815,000	2,066,000	△ 1,251,000	ヤマケンカップ815,000円 (内訳) 5km大人3,500円×85名=297,500円 5km22歳以下2,000円×15名=30,000円 10km大人4,500円×75名=337,500円 10km22歳以下2,000円×15名=30,000円 親子の部4,000円×30組=120,000円
	参加料 (武田の里ウォーク)	1,400,000	1,400,000	0	武田の里ウォーク 大人2,000円(12km,8km 各300名) 高校生以下1,000円(200名)
協賛金	協賛金	100,000	130,000	△ 30,000	ヤマケンカップ等
諸収入	雑収入	1,000	1,000	0	預金利子等
繰越金	繰越金	0	0	0	前年度繰越金
合 計		6,616,000	15,551,000	△ 8,935,000	

支出の部

(単位:円)

科 目		令和7年度 予算額	令和6年度 予算額	予算現額	備 考	
事務局運営諸費		167,000	2,000	165,000		
需用費	消耗品費	100,000	0	100,000	事務消耗品	
	役務費	7,000	2,000	5,000	会議開催通知郵送料	
	備品購入費	60,000	0	60,000	備品購入	
企画経営委員会諸費		30,000	30,000	0		
旅費	旅費	18,000	18,000	0	研修参加時旅費	
	使用料及び賃借料	12,000	12,000	0	高速道路通行料	
スポーツイベント開催費		3,062,000	10,344,000	△ 7,282,000		
報償費	報償金	440,000	155,000	285,000	招待選手、講師謝金	
	需用費	418,000	1,312,000	△ 894,000	事業消耗品、参加記念品、景品等	
役務費	食糧費	58,000	82,000	△ 24,000	イベント従事者弁当代、氷代等	
	郵便料	郵便料	6,000	17,000	△ 11,000	参加賞郵送料(イベント不参加者)
		広告料	121,000	429,000	△ 308,000	各種イベント広告掲載料
		手数料	4,000	13,000	△ 9,000	振込手数料
		保険料	18,000	46,000	△ 28,000	イベント保険料
委託料	委託料	1,342,000	8,205,000	△ 6,863,000	各種イベント実施委託料 ヤマケンカップ 616千円 トレラン教室 330千円 パラススポーツコミッション 396千円	
使用料及び賃借料	使用料	0	1,000	△ 1,000		
	賃借料	55,000	84,000	△ 29,000	仮設トイレ借上料	
負担金	負担金	600,000	0	600,000	どろんこ綱引き大会 ホサカ24耐 幸福の小径ミニ駅伝	
オリンピック応援事業費		0	2,016,000	△ 2,016,000		
報償費	報償金	0	1,000,000	△ 1,000,000	文田選手を祝う会記念品贈呈	
	需用費	0	50,000	△ 50,000	応援関連消耗品等	
役務費	広告料	0	385,000	△ 385,000	懸垂幕、横断幕	
	手数料	0	4,000	△ 4,000	振込手数料	
	委託料	0	148,000	△ 148,000	文田選手を祝う会運営業務委託	
使用料及び賃借料	使用料	0	297,000	△ 297,000	文田選手写真使用料(広報・ポスター利用)	
	賃借料	0	132,000	△ 132,000	パブリックビューイング設備借上料	
武田の里ウォーク開催費		3,357,000	3,159,000	198,000		
報償費	報償金	350,000	130,000	220,000	ゲストウォーカー等	
	需用費	704,000	924,000	△ 220,000	参加賞、踏破賞等	
役務費	印刷製本費	522,000	935,000	△ 413,000	チラシ、参加申込書、コースマップ、ゼッケン等	
	郵便料	300,000	300,000	0	参加賞、ゼッケン等送付	
	広告料	220,000	220,000	0	地域情報誌等	
	手数料	10,000	5,000	5,000	振込手数料	
	保険料	45,000	0	45,000	保険料	
委託料	委託料	297,000	0	297,000	警備業務、キッチンカー手配	
使用料及び賃借料	賃借料	264,000	0	264,000	テント、仮設トイレ等	
負担金	負担金	645,000	645,000	0	サンニチ広告、スポーツエントリー等	
合 計		6,616,000	15,551,000	△ 8,935,000		

韮崎市スポーツコミッション要綱

(設置)

第1条 スポーツによる地域の活性化及びウェルネスの実現に基づく持続可能なまちづくりの推進を行うための組織として、韮崎市スポーツコミッション（以下「スポーツコミッション」という。）を設置する。

(所掌事務)

第2条 スポーツコミッションの所掌事務は、次に掲げるとおりとする。

- (1) スポーツによる地域の活性化に関すること。
- (2) 地域スポーツ振興に関すること。
- (3) スポーツツーリズムの推進に関すること。
- (4) スポーツ施設の管理事業に関すること。
- (5) 地域部活動に関すること。
- (6) 市内のスポーツ組織に関すること。
- (7) その他本市におけるスポーツに係る事業に関すること。

(構成)

第3条 スポーツコミッションは、韮崎市体育協会その他本市においてスポーツに関する活動を行う団体等をもって構成する。

(総裁及び副総裁)

第4条 スポーツコミッションに総裁及び副総裁を各1人置く。

- 2 総裁は、市長をもってこれに充て、副総裁は、総裁が指名する。
- 3 総裁は、スポーツコミッションの会務を総理し、スポーツコミッションを代表する。
- 4 副総裁は、総裁を補佐し、総裁に事故あるとき、又は総裁が欠けたときは、その職務を代理する。

(企画経営委員会)

第5条 第2条に規定する所掌事務を実施し、スポーツコミッションを運営するため、スポーツコミッションに企画経営委員会（以下「委員会」という。）を置く。

(委員会の業務)

第6条 委員会は、次に掲げる業務を行うものとする。

- (1) スポーツコミッションの事業及び経営に関する基本方針の策定
- (2) スポーツコミッションの5箇年基本計画及び5箇年経営計画の策定
- (3) スポーツコミッションの単年度事業計画及び予算計画の策定
- (4) スポーツコミッションによるまちづくりのための体制の整備
- (5) スポーツコミッションの職務の執行及び経営体制の監督
- (6) 前各号に掲げるもののほか、スポーツコミッションの運営に関し必要な業務
(委員会の組織)

第7条 委員会は、委員18人以内をもって組織する。

- 2 委員会に委員長及び副委員長を各1人置く。
- 3 委員長は、委員の互選によりこれを定め、副委員長は、委員長が指名する。
- 4 委員長は、委員会の会務を総理する。
- 5 委員会は、アドバイザーを若干名置くことができる。
- 6 委員長は、必要があると認めるときは、委員以外の者の出席を求め、その意見を聴くことができる。

(委員会の委員)

第8条 委員は、次に掲げる者のうちから総裁が委嘱し、又は任命する。

- (1) 学識経験のある者
 - (2) 関係機関又は団体の代表者又は職員
 - (3) スポーツ団体において指導及び運営の経験を有する者
 - (4) 民間企業において経営の経験を有する者
 - (5) 前各号に掲げる者のほか、総裁が適当と認める者
- 2 委員の任期は、3年とし、再任を妨げない。ただし、委員が欠けた場合における補欠の委員の任期は、前任者の残任期間とする。

(アドバイザー)

第9条 アドバイザーは、次に掲げる者のうちから委員長が委嘱する。

- (1) スポーツコミッションに専門的知見を有する者
- (2) 山梨県を中心に活動するプロスポーツチームの関係者
- (3) スポーツに関する学術研究を行っている者
- (4) 前3号に掲げる者のほか、委員会が適当と認める者

- 2 アドバイザーの任期は、委員長が定める。

(委員会の会議)

第10条 委員会の会議（以下この条において「会議」という。）は、委員長が招集し、その議長となる。

- 2 会議は、委員の半数以上の出席がなければ開くことができない。
- 3 会議の議事は、出席委員の過半数で決し、可否同数のときは、議長の決するところによる。
- 4 総裁及び副総裁は、会議に出席し、意見を述べることができる。

(部会)

第11条 委員会に、地域スポーツ振興部会及びスポーツツーリズム部会その他スポーツコミッションの運営に必要な部会（以下この条において「部会」という。）を置くことができる。

- 2 部会は、委員長が指名する委員及びアドバイザーをもって組織する。
- 3 部会に部会長を1人置く。
- 4 部会長は、当該部会に属する委員の互選によりこれを定める。
- 5 部会長は、会務を総理し、部会を代表する。

(庶務)

第12条 スポーツコミッションの庶務は、教育課において処理する。

(補則)

第13条 この告示に定めるもののほか、スポーツコミッションの運営に関し必要な事項は、委員会の委員長が委員会に諮って定める。

附 則

(施行期日)

- 1 この告示は、令和4年3月19日から施行する。

(会議招集の特例)

- 2 第10条第1項の規定にかかわらず、委員長を定める前に招集する会議は、教育委員会が招集する。



青森市教育委員会
スポーツコミッション

令和7年度 NSC事業提案

2025/04 概要版Ver 1.2

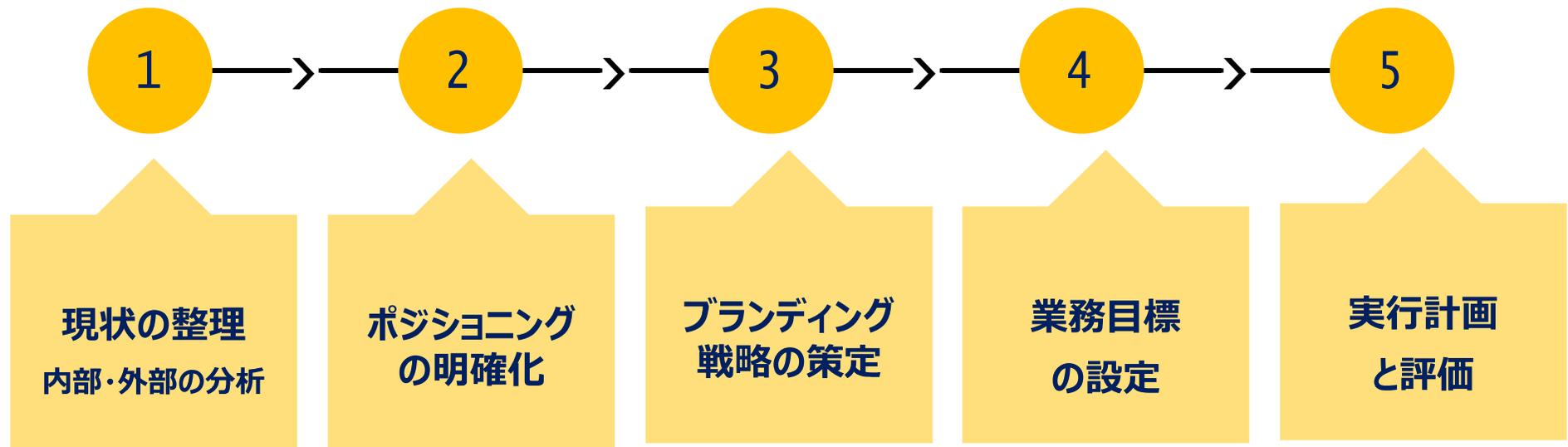
スポーツコミッション担当 地域おこし協力隊

坂野道郎 Sakano Michiro

一般社団法人 日本女性アスリート協会 代表理事
関西学院大学 競技スポーツ局(KGAD) パートナー
女性スポーツ医学研究会 会員
至学館大学 健康科学研究所 客員研究員(2016~24)
スポーツ栄養サポートチーム シニアアドバイザー

課題解決とブランディングのプロセス

以下のプロセスにて進めて参ります。



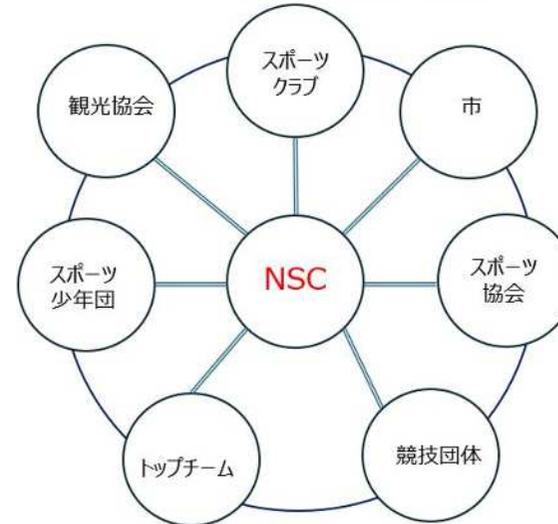
NSCのポジション

NSCの現在のポジション



NSCのポジションが明確でない為に
業務目標もあいまいな状況

NSCの目指すポジション



明確なポジションとブランディングにより
目標と必要業務の理解を得る

新しいポジション

- 各競技団体や組織のハブ的な存在
- 女性スポーツ支援を強化した組織
- IN に対してセミナー・クリニックキャンプ開催など、スポーツ関連のサポートとバックアップ
- O U T に対しては年間通して継続したスポーツツーリズムの実施と合宿大会の誘致
- 部活の地域移行やアスリートの受皿となるクラブチームの創設と運営

女性スポーツが菰崎を変える
「グローイング・女性スポーツ プロジェクト」

グローイングとは：「成長」や「発展」を象徴するポジティブな言葉で、女性スポーツの未来を広げるイメージを強調します。

① 競技スポーツ

プロやアマチュアで競技スポーツを行い、試合や大会に参加する女性。

（例）サッカー、バスケットボール、テニス、水泳などの競技スポーツ選手

② 健康促進スポーツ

健康維持やライフスタイル向上を目的として運動する女性。

（例）ヨガ、ジョギング、ウォーキング、ピラティス、フィットネスジム等

③ 趣味・余暇スポーツ

趣味、スポーツ観戦等楽しみのためにスポーツやアクティビティを行う女性。

（例）サイクリング、ダンス、ボルダリング、ランニングクラブ等

N S C は競技スポーツのアスリートだけではなく、「②健康促進」および「③趣味・余暇」のスポーツを楽しむ女性も対象とします。

令和7年度のNSCの取組み（全体像）

女性スポーツが韮崎を変える 「グローイング・女性スポーツ プロジェクト」



「市内男女アスリート サポート・育成」

以下の対象者へ毎月1回セミナーを実施
(スポーツ栄養・スポーツ医学・アナライジング・
メンタルトレーニング等)

ジュニア選手(小中学生・クラブチーム)、保護者、
高大学生、社会人、チーム関係者・指導者
※参加無料のセミナーとします



「スポーツツーリズム」

- ・女性限定ヨガリトリート
- ・女性限定山岳クリニック
(初心者～中級者向け)
- ・競技団体の合宿、大会誘致

※リトリート:日常から離れて心身を
リフレッシュし、自分と向き
合う時間を過ごす旅です。



「企業スポンサーシップ」

CSV(企業との共通価値の創造)
社員向け食事・栄養・生理などの指導セミナー
と個別相談窓口(LINE)開設
メンタルトレーニング
(社員向け・幹部向け研修やワークショップ)
スポーツ経験者・現役アスリートの
セカンドキャリア・マッチング
その他企業の課題に対してサポートを実施



「グローイング女性スポーツ アカデミー制度」

- ・女性スポーツ指導者育成
(全国対象有料)
- ・大学入学奨学金・支援金制度
- ・女性競技アスリートへの支援金
- ・女子U15クラブチーム設立

※R7は準備期間 R8より実働



各テーマ別のプログラム具体例

※ご説明用に一部抜粋いたしました。

市内男女アスリートサポート・育成

① 市内ジュニア向けセミナー

年間継続プログラム案（全12回 / 月1回開催）

対象：男女小中学生アスリート、クラブチーム関係者、保護者

※小学生アスリートは5 - 6年生を対象とします

※保護者は全学年参加可能です

形式：「オンライン + 対面」のハイブリッド形式 参加費：無料

月	テーマ案	内 容
4月	オリエンテーション & スポーツ栄養の基本	プログラムの説明、ジュニアアスリートに必要な栄養の基礎知識
5月	ジュニアのための食事計画	試合前後・練習日・オフ日の食事例、補食の選び方
6月	夏場の水分補給と熱中症対策	脱水予防、適切な水分摂取のタイミング
7月	メンタルトレーニング①（自己肯定感と目標設定）	メンタルの強化、モチベーションの維持方法
8月	女性アスリートと生理	月経痛・PMSへの対策、コンディショニング方法
9月	メンタルトレーニング②（プレッシャーへの対処法）	緊張・不安との向き合い方、試合で力を発揮する方法
10月	冬場の体調管理と免疫力アップ	風邪予防、栄養と生活習慣のポイント
11月	女性アスリートの体重管理とエネルギー不足	無理のない体重管理、RED-S（相対的エネルギー不足）のリスク
12月	成長期の身体づくりとケガ予防	骨・筋肉の成長、ケガを防ぐストレッチとエクササイズ
1月	試合期のピーキングと回復法	試合前の準備、試合後のリカバリー
2月	保護者向けサポート講座	家庭でのサポート方法、メンタルケア
3月	振り返り & これからの目標設定	1年の振り返り、来シーズンに向けた課題と計画

スポーツツーリズム

①ヨガ・リトリート（女性のみ 平日限定）

<概要>

ヨガリトリートとは、普段の生活とは離れた「非日常」の環境で過ごし、瞑想、アクティビティなど楽しみながら心身を癒す旅です。

テスト運用期間として2泊3日で設定。プログラムとして①ファスティング（断食）メインのコースと②哲学を学んだり、瞑想したりとヨガを行うコースの2通りを検討いたします。



対象者：市内外の女性20歳代～

期 間：2泊3日 6月より10月 毎月2回実施 1回につき10名～15名募集

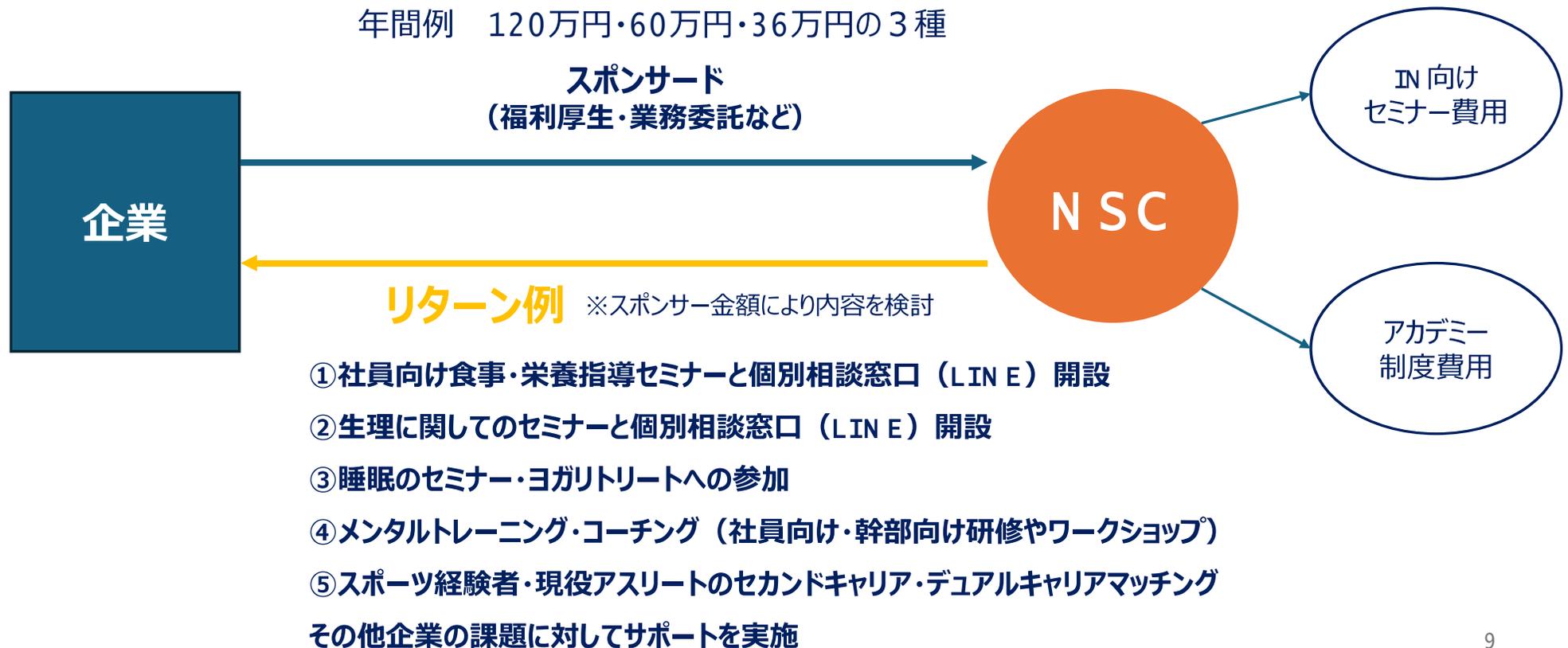
集 客：旅行社との連携、NSCのSNS他

目 標：初年度80名 次年度160名

講 師：松原 愛さん（ヨガインストラクター）

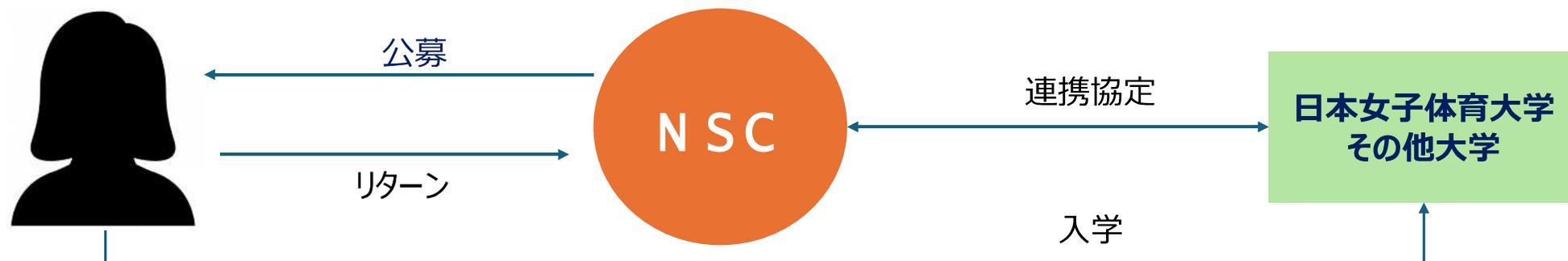
企業スポンサーシップ

企業の課題とNSCの課題に対する共通価値の創造（CSV）



グローイング・女性スポーツ アカデミー制度

②大学入学の奨学金・支援金制度



概要：NSCにて公募した女性アスリート（競技アスリート市内〇名、全国〇名）に対して毎年奨学金・支援金制度を設ける。

内容：大学入学への教育支援（推薦入学、学費免除、スポーツ栄養、スポーツ医学等の各種サポート支援の提供）

対象者：① 高校スポーツで一定の競技実績を残し、大学進学を希望するが経済的理由で困難な女子学生

② 高校卒業後に企業スポーツチーム等に所属し、引退後に大学進学して指導者・教育者を目指したい女性

※年齢は18歳～30歳くらいを想定 ※学びたい内容は「体育・スポーツ・教育・健康」系学部を中心に支援

奨学金：年間〇〇万円の支給（大学への推薦入学と学費免除等）

支援期間：基本〇年間（競技状況、通学状況により最大〇年間継続）

ロールモデル：◆奨学金受給の条件に「卒業後〇年間は蕪崎市でスポーツに関わる仕事・活動を行うこと」を設定
（例：スポーツクラブ指導者、部活動地域移行サポート、健康運動教室、ジュニア育成事業、など）

◆「グローイング・女性スポーツアンバサダー制度」創設

→奨学金受給者は、卒業後アンバサダーとなり、蕪崎市でのイベント・クリニック・講演活動に参加

◆蕪崎市・地元企業・プロジェクトが連携して、デュアルキャリア就職先をマッチング

→例えば「平日は市役所や企業で働きながら、夕方はジュニアチームのコーチ」のような働き方